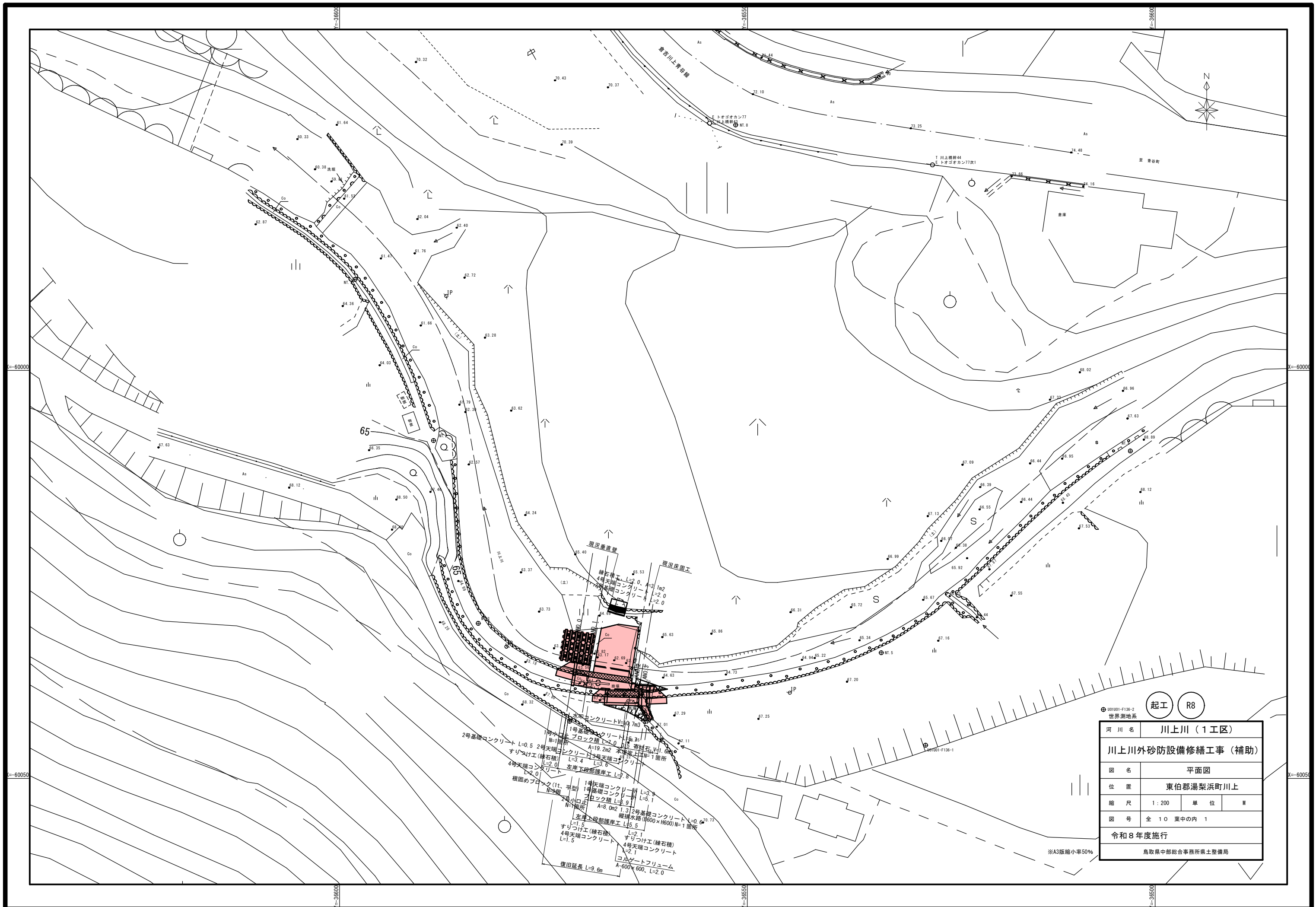


図 面 目 録

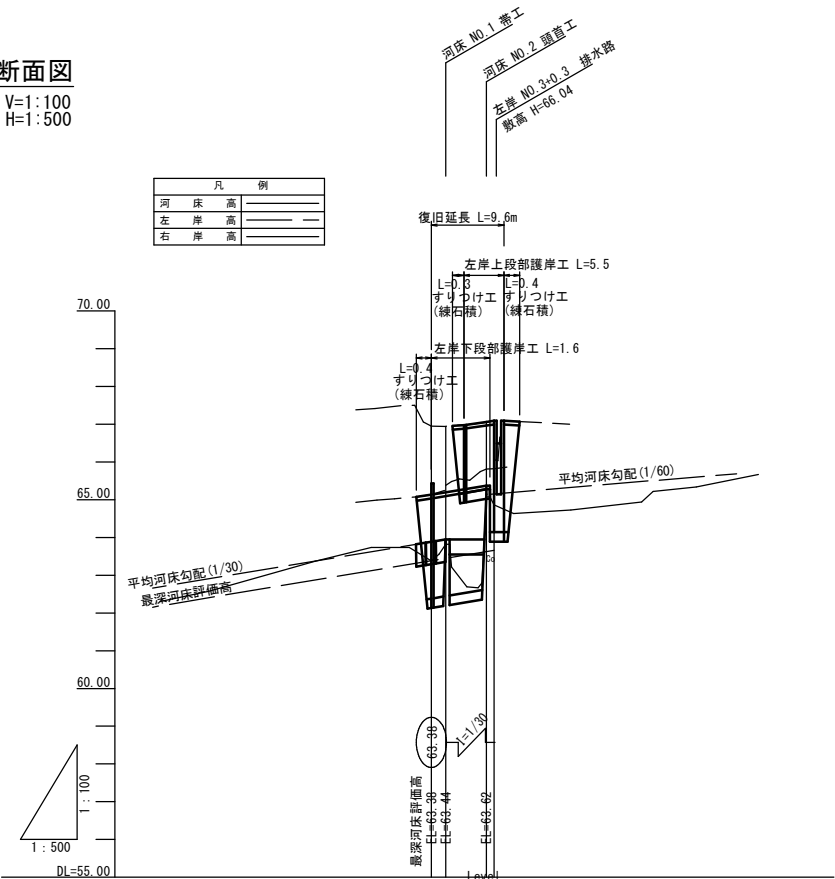
川上川外砂防設備修繕工事(補助)

川上川(東伯郡湯梨浜町川上、麻畑)		急傾斜地崩壊対策施設修繕(倉吉市関金町山口地区)	
図号	図名	図号	図名
1	1工区 平面図	1	修繕対策工平面図
2	1工区 縦断図・横断図・標準断面図	2	構造図(1/2)
3	1工区 構造図(1/2)	3	構造図(2/2)
4	1工区 構造図(2/2)	4	補修詳細図(1/3)
5	(参考図)1工区 施工計画図	5	補修詳細図(2/3)
		6	補修詳細図(3/3)
6	2・3工区 平面図		
7	2・3工区 縦断図・標準断面図		
8	2・3工区 横断図		
9	2・3工区 構造図		
10	(参考図)2・3工区 施工計画図		
		全16葉	※(参考図)については、参考図書扱い



縦断面図

V=1:100
H=1:500

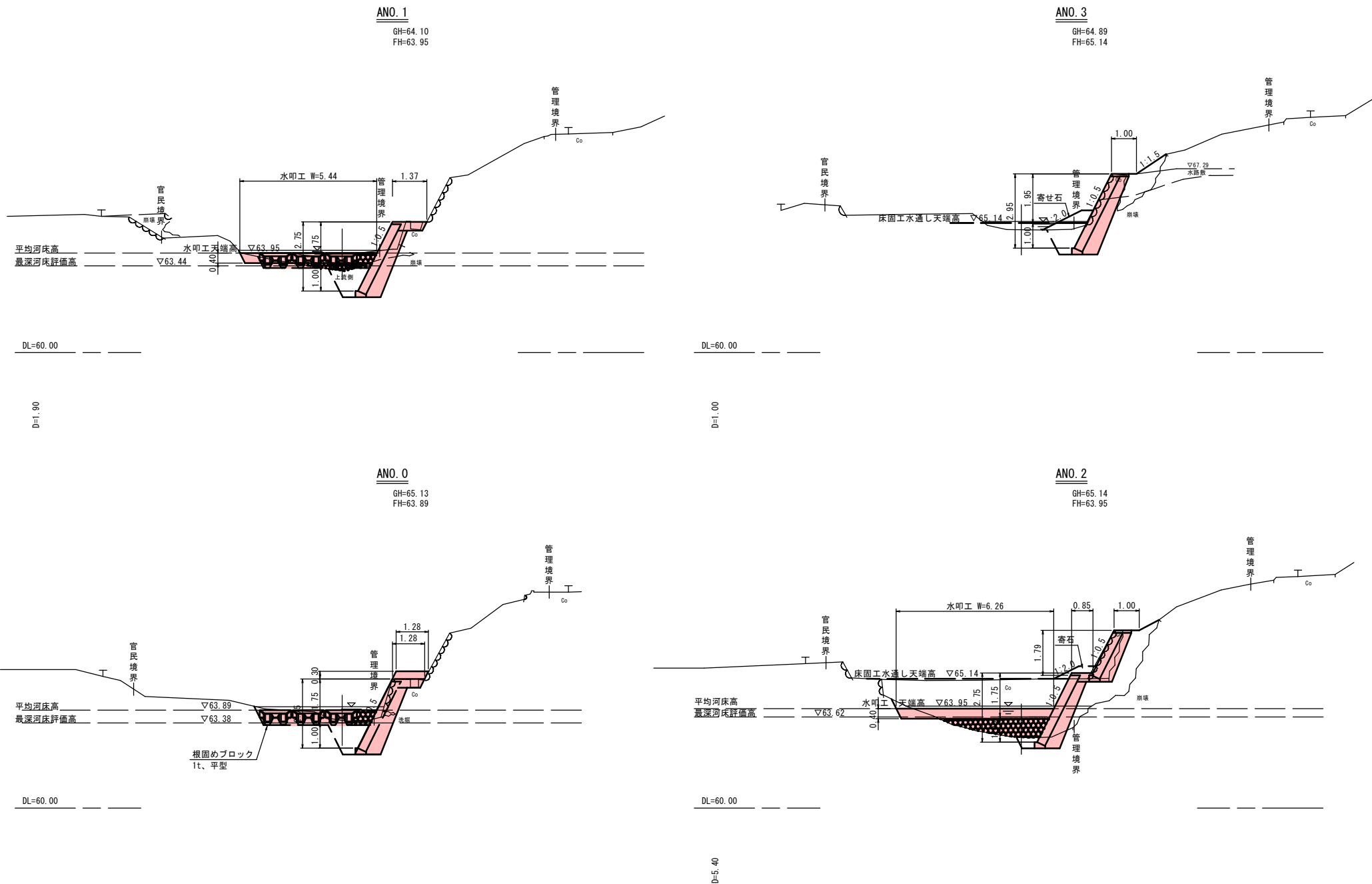


計 画	勾配 (平均河床)		
	左岸護岸高	65.13	65.07
	右岸護岸高	65.13	65.07
	基礎高	62.43	64.14
現 況	左岸護岸高	66.95	67.00
	右岸護岸高	63.38	65.82
	最深河床高	63.38	64.86
追 加 距 離	0.00	1.30	7.30
単 距 離	0.00	1.90	5.40
測 点	ANO. 0	ANO. 1	ANO. 2

※()内は左岸高;上段を表す。

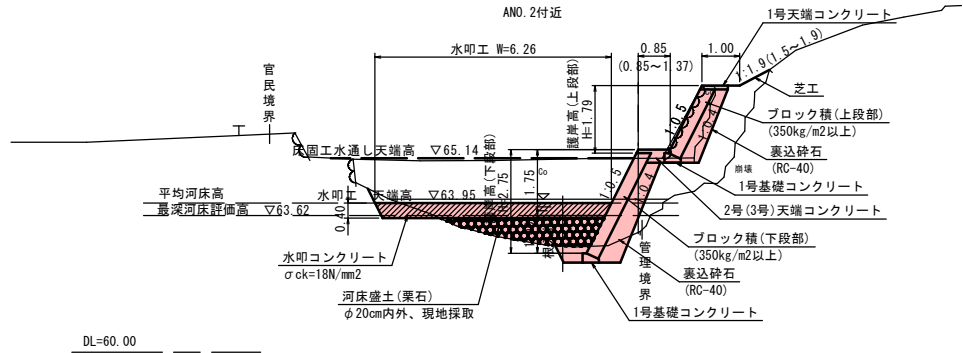
横断面図

S=1:100



標準断面図

S=1:100

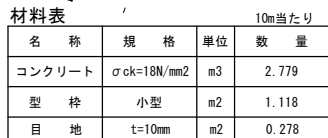


起工 R8

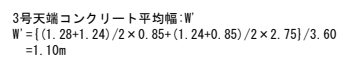
河 川 名	川上川（Ⅰ工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	縦断面図・横断面図・標準断面図		
位 置	東伯郡湯梨浜町川上		
縮 尺	図示	単 位	M
図 号	全 10 葉中の内 2		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

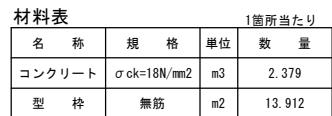
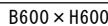
S=1 : 50



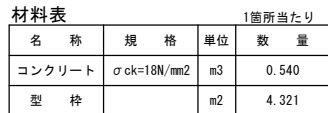
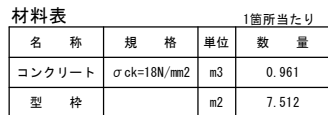
S=1 : 50



S=1:100



S=1 : 50

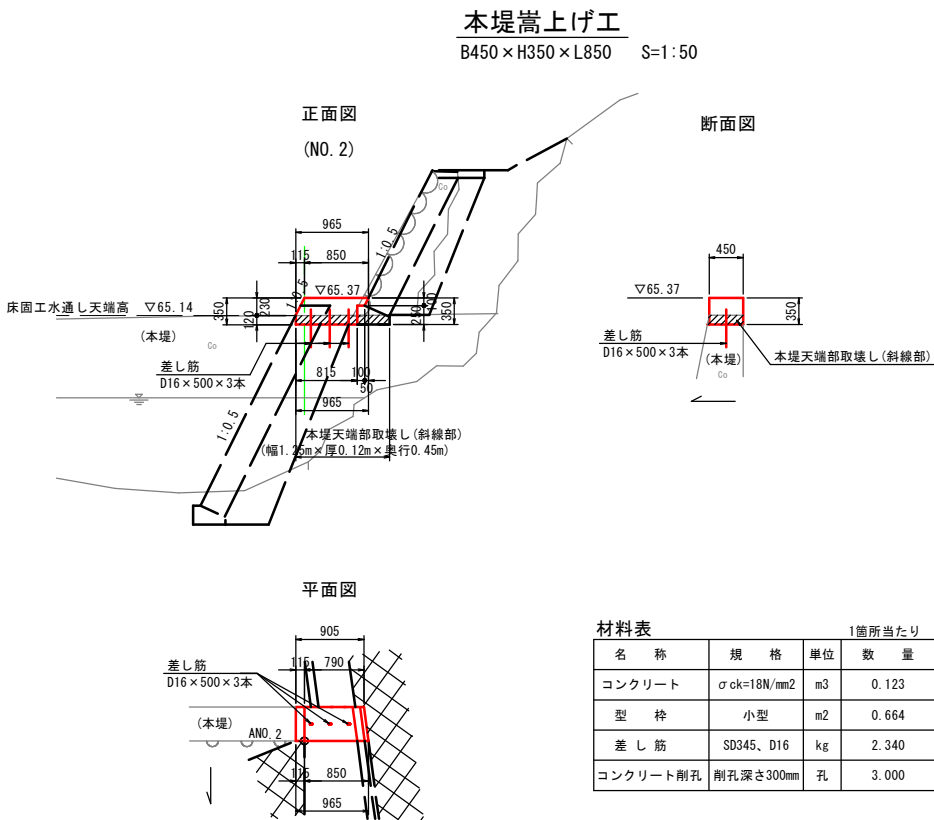


(起工) (R8)

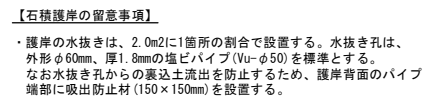
河川名	川上川（1工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図名	構造図（1/2）		
位置	東伯郡湯梨浜町川上		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 10 葉中の内 3		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

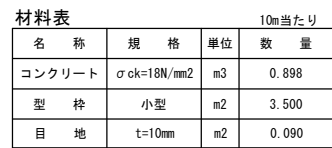
S=1 : 100



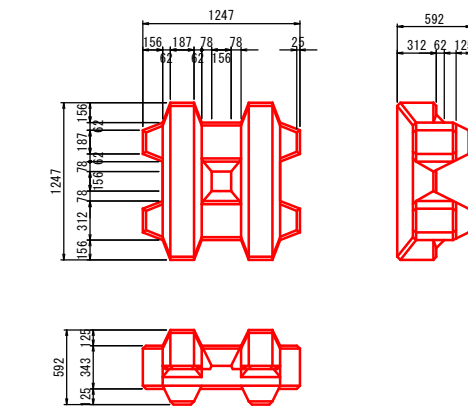
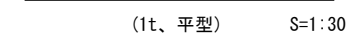
S=1:50



MW3 S=1:20

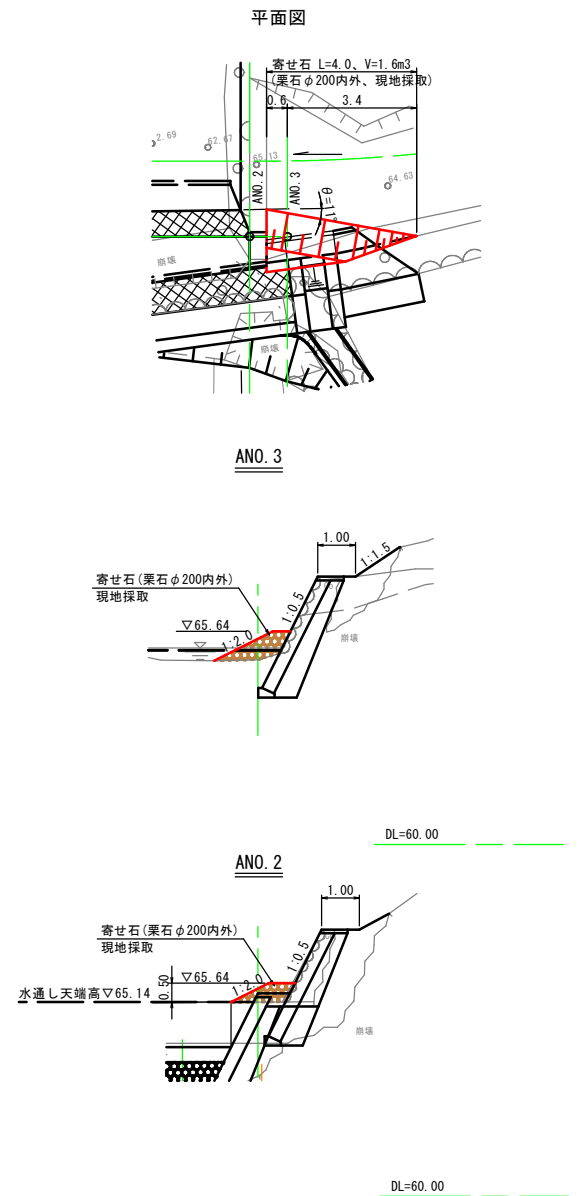


A-600 × 600 S=1:20



種 別	規 格	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.435
型 枠	小型構造物	m ²	4.140

S=1:100



起工 R8

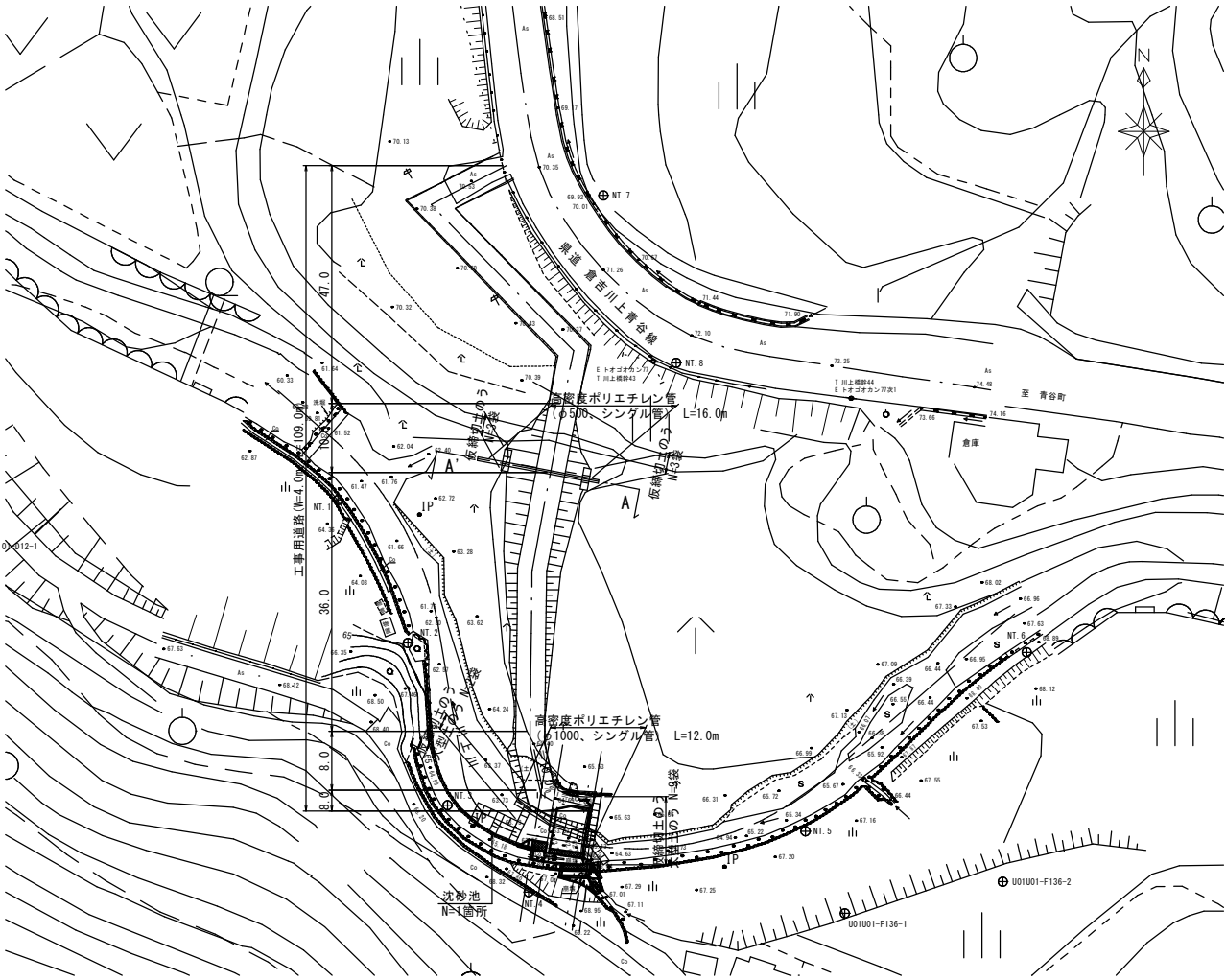
河川名	川上川（1工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図名	構造図（2/2）		
位置	東伯郡湯梨浜町川上		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 10 葉中の内 4		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

施工計画図（※参考図扱い）

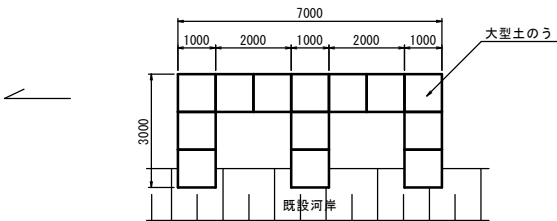
平面図

S=1:500

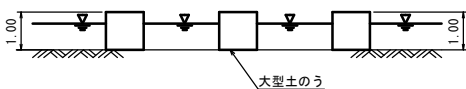


沈砂池 S=1:100

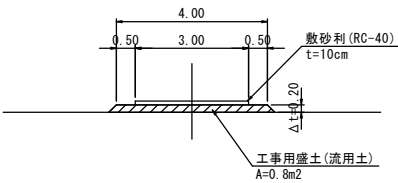
平面図



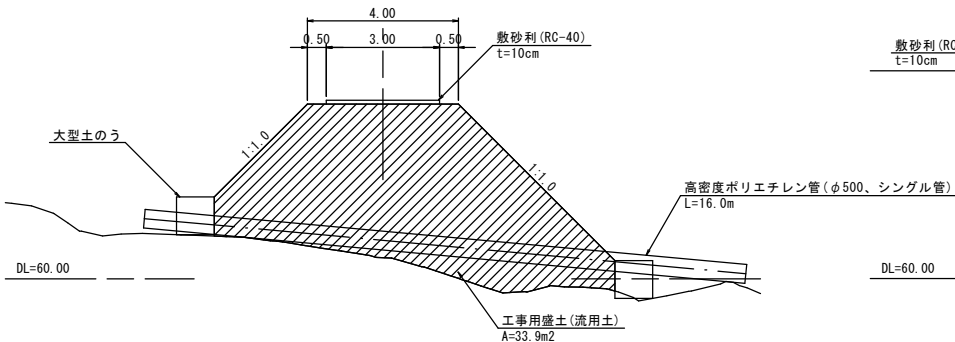
縦断面図



工事用道路標準断面

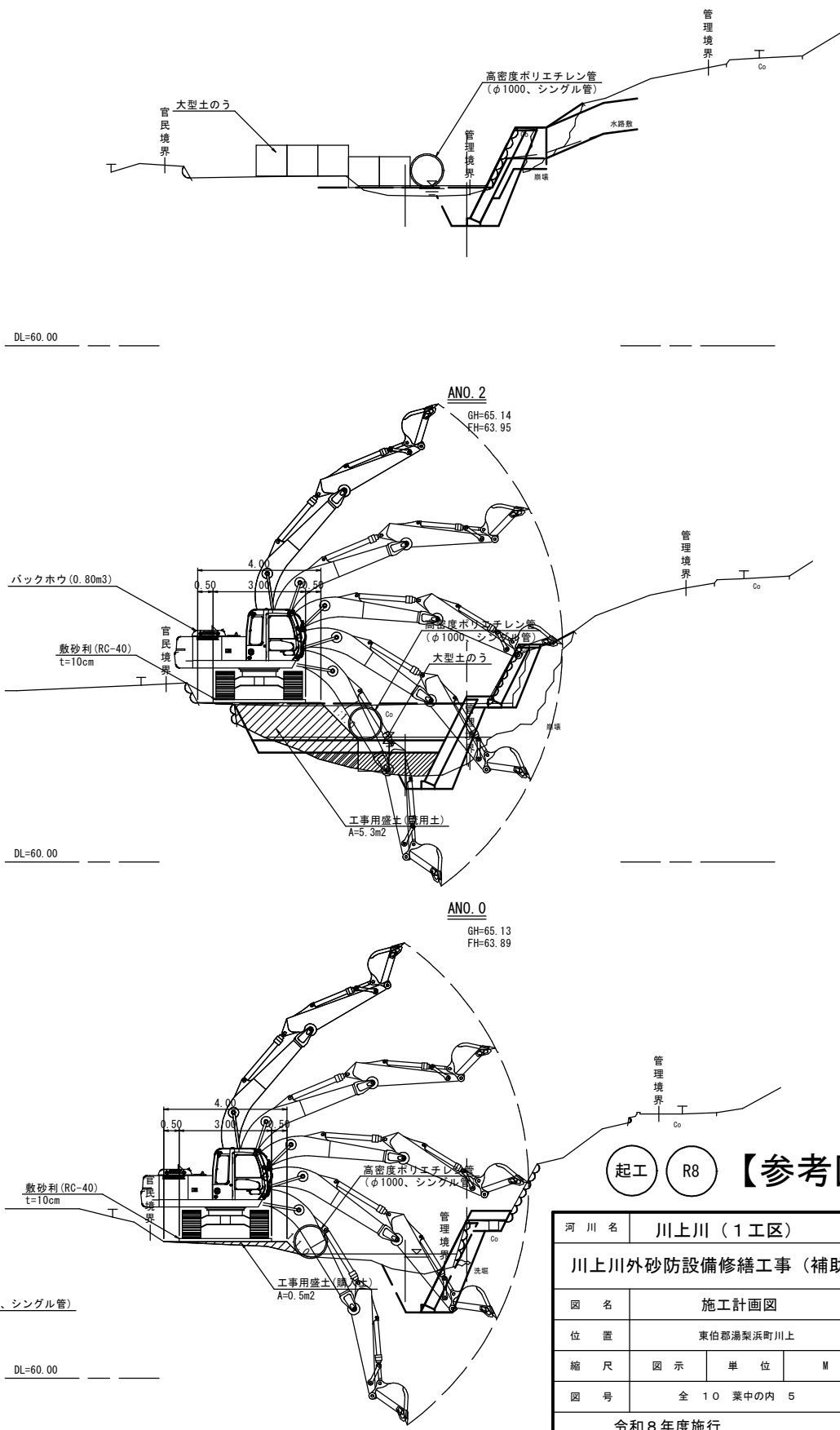


A-A' 断面図



横断面図

S=1:100



ANO. 3

GH=64.89
FH=65.14

ANO. 2

GH=65.14
FH=63.95

ANO. 0

GH=65.13
FH=63.89

※A3版縮小率50%

【参考図】

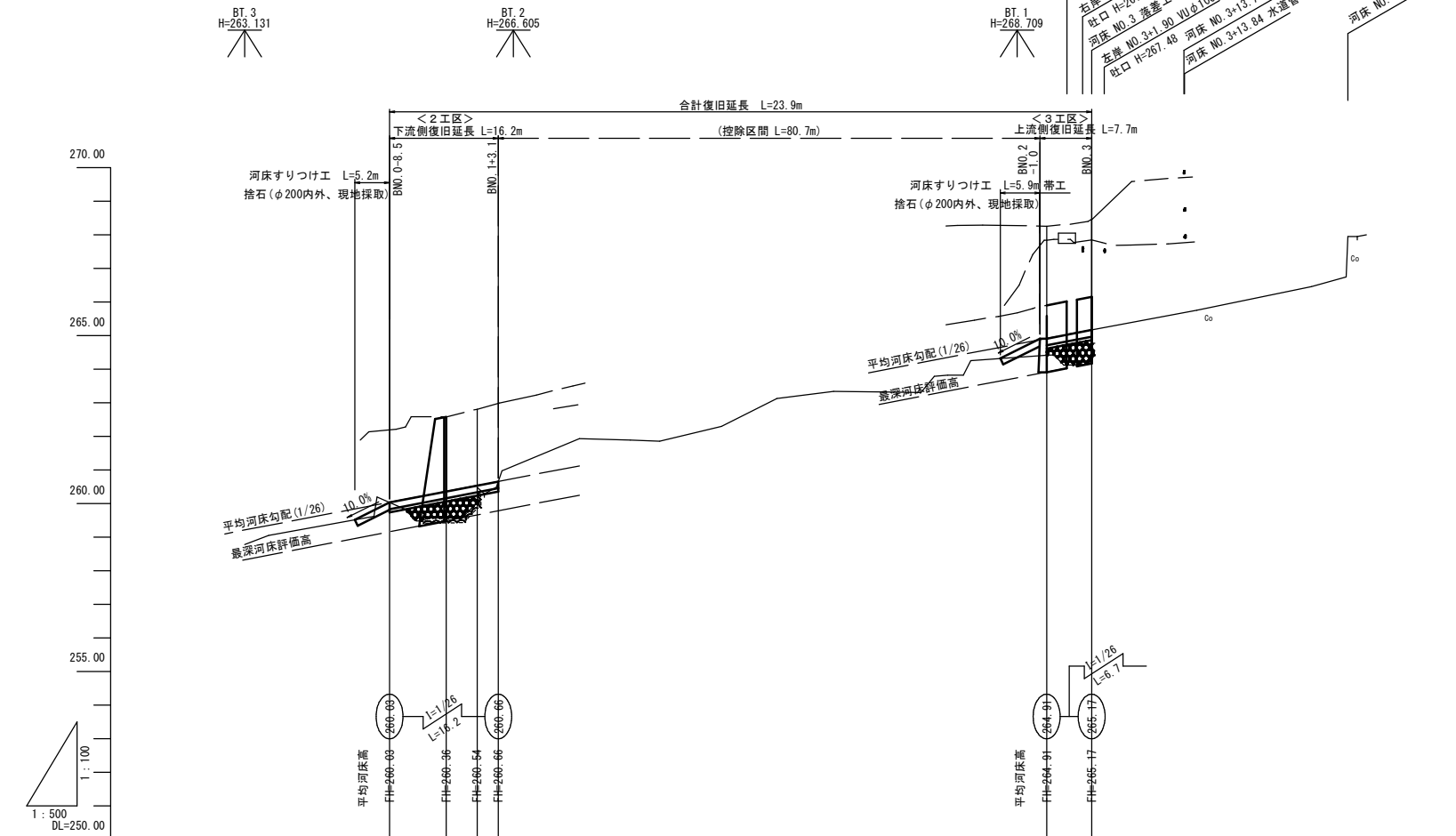
河川名	川上川（1工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図名	施工計画図		
位置	東伯郡湯梨浜町川上		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 10 葉中の内 5		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

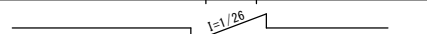


河川名		川上川（2工区、3工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）				
図名		平面図		
位置		東伯郡湯梨浜町麻畑		
縮尺		1：200	単位	M
図号		全 10 葉中の内 6		
令和8年度施行				
鳥取県中部総合事務所県土整備局				

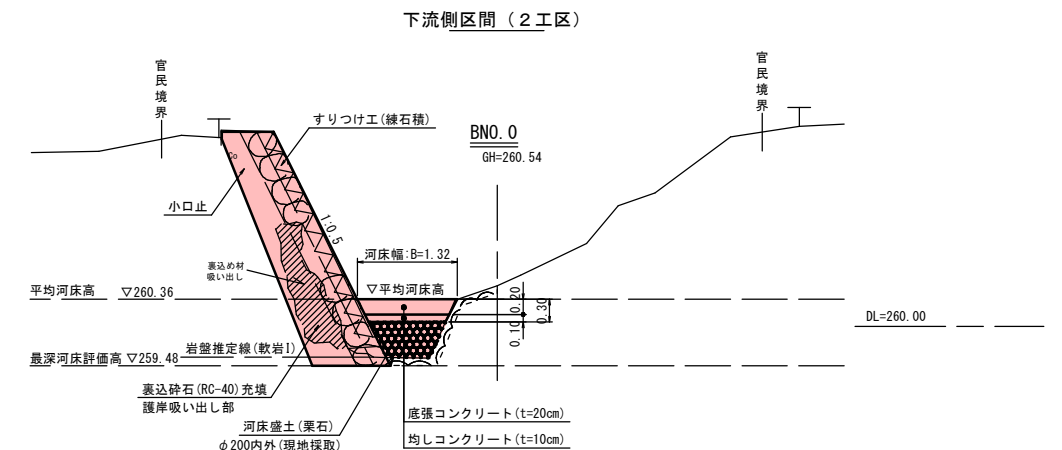
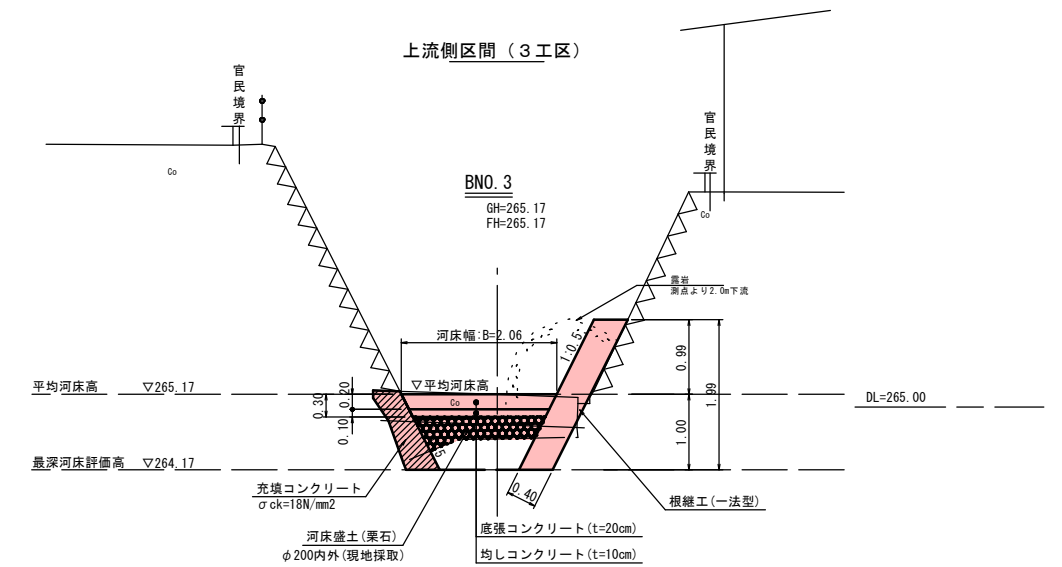
V=1:100
H=1:500

凡 例	
河 床 高	_____
左 岸 高	_____
右 岸 高	_____
平 均 河 床 高	_____
最 深 河 床 評 值 高	_____



計 画	勾 配								
	左岸護岸高							265.90	266.16
	右岸護岸高			259.48	262.58				
	基礎高							263.91	264.17
現 況	左岸護岸高							267.84	267.85
	右岸護岸高			262.58	262.81			268.26	268.45
	河床高		-8.500	259.58	260.03	260.48	260.66	264.42	264.27
追加距離			-8.500	0.000	4.600	7.700	89.400	96.100	
単距離				0.000	4.600		84.800	6.700	
測点			(-8.5)	BNO. 0	BNO. 1	(+3.1)	BNO. 2	BNO. 3	

S=1 : 50



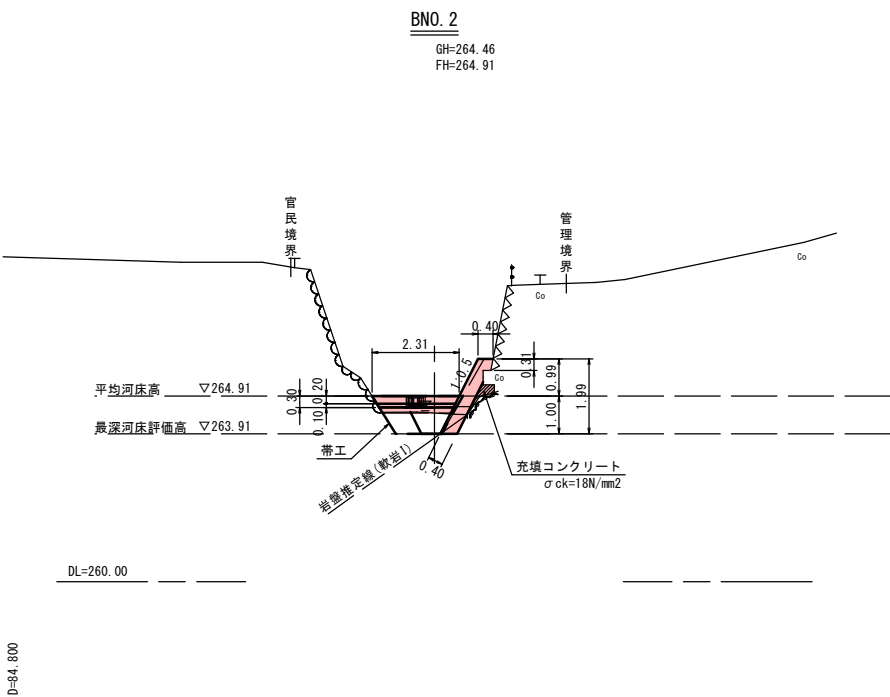
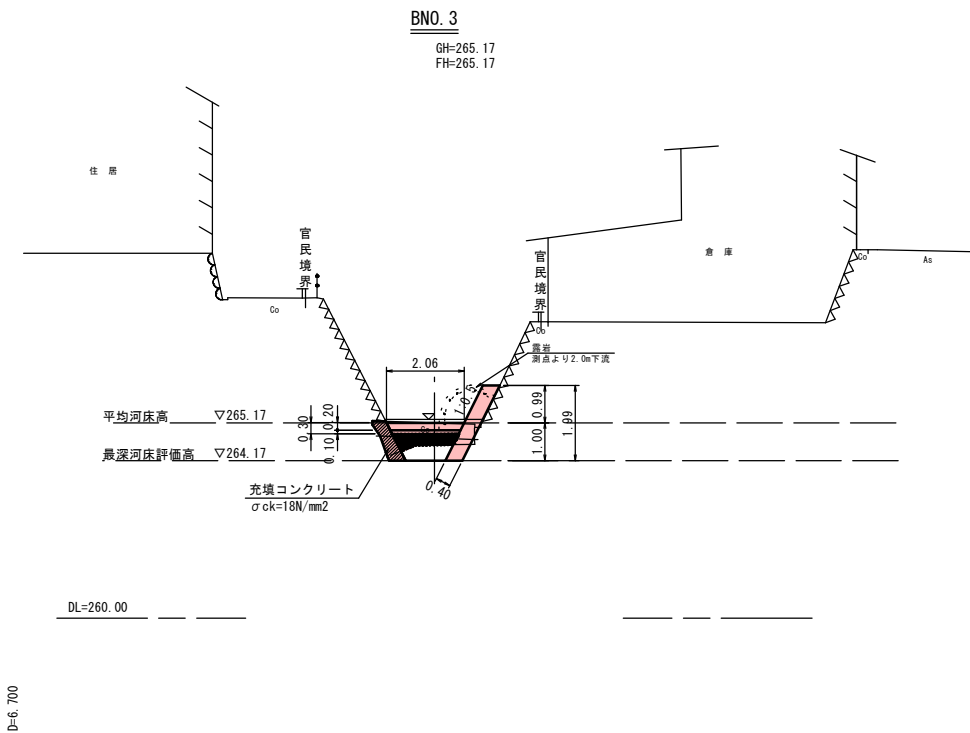
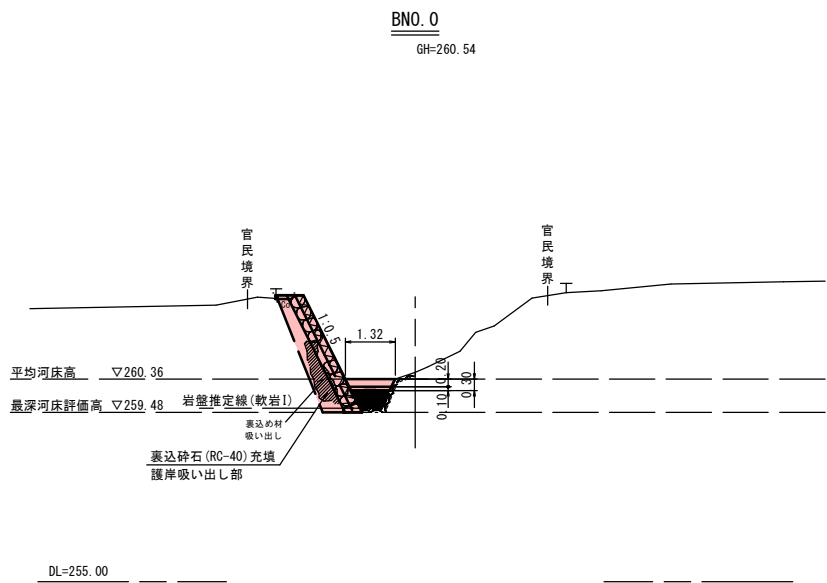
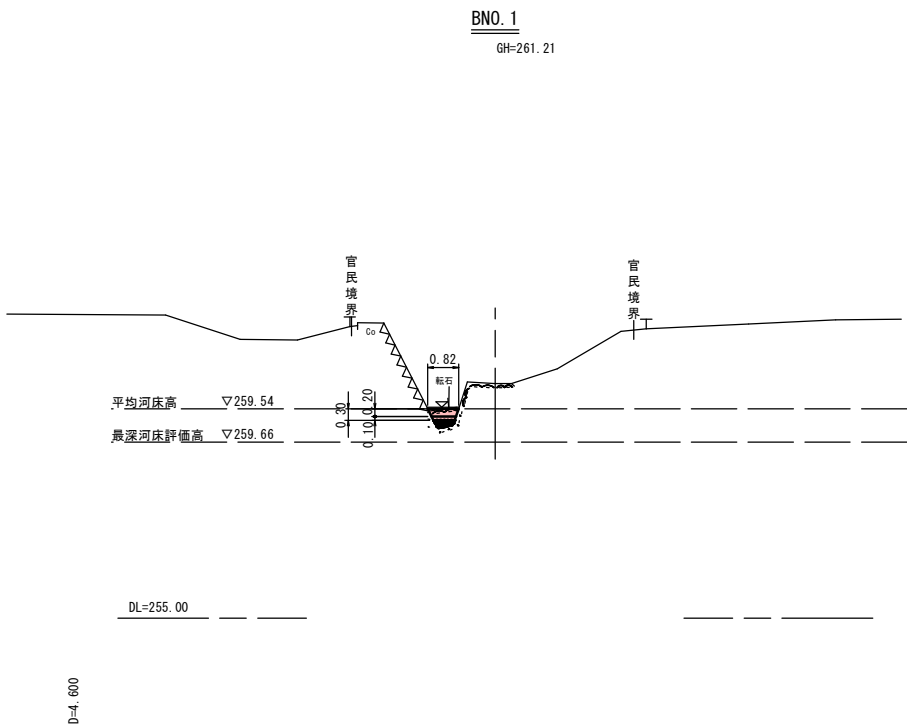
(起工)

R8

河 川 名	川上川（２工区、３工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	縦断面図・標準断面図		
位 置	東伯郡湯梨浜町麻畑		
縮 尺	図示	単 位	M
図 号	全 １０ 葉中の内 ７		
令和８年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

横断面図
S=1:100

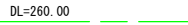


起工 R8

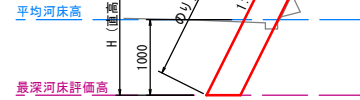
河川名	川上川（2工区、3工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図名	横断面図		
位置	東伯郡湯梨浜町麻畑		
縮尺	1：100	単位	m
図号	全 10 葉中の内 8		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

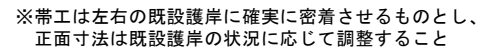
S=1 : 100



S=1 : 50



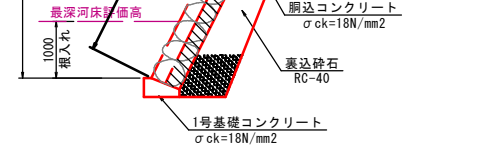
S=1:50



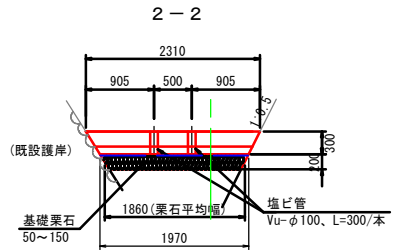
S=1:100



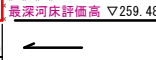
S=1 : 50



S=1:50



S=1:50



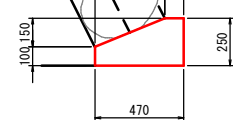
材料表			1箇所当たり
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.820
型 枠	小型	m ²	3.802

MW3 S=1:20



材料表			10m当たり
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.469
型 枠	小型	m ²	1.000
目 地	t=10mm	m ²	0.047

MW3 S=1:20



材料表			10m当たり
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.898
型 枠	小型	m ²	3.500
目 地	t=10mm	m ²	0.090

[illegible]

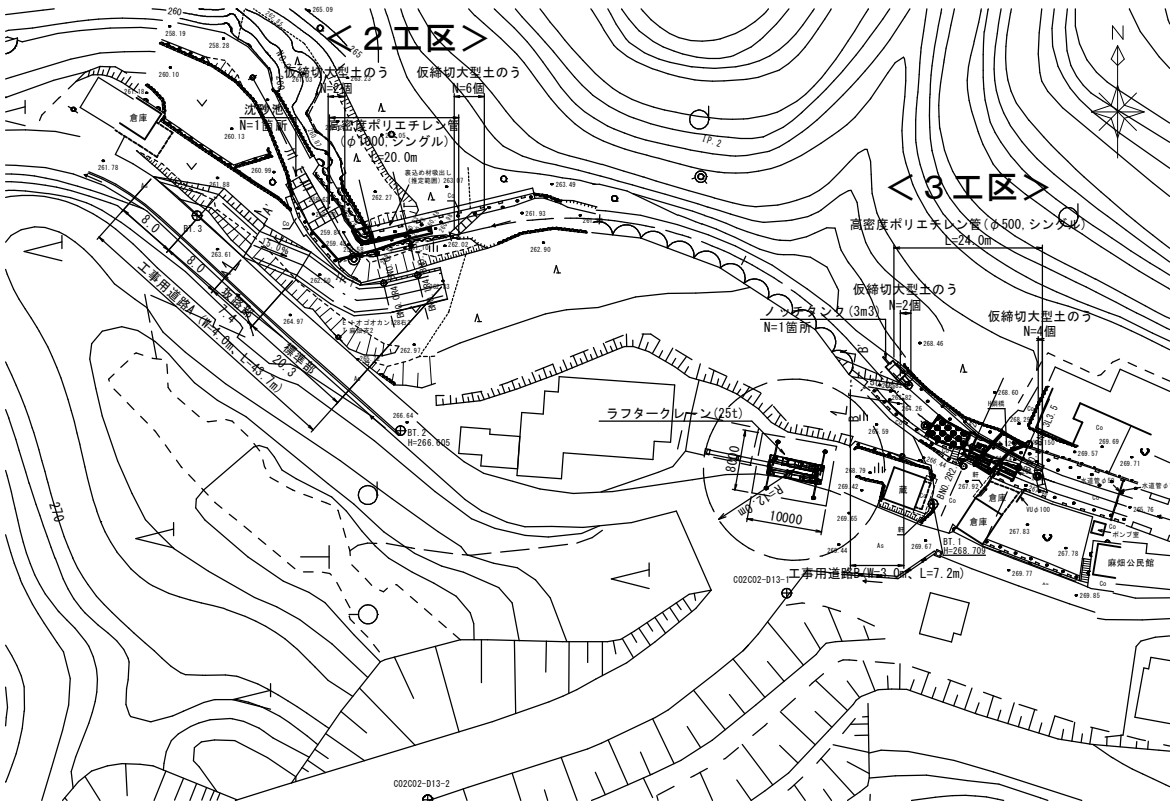
(t=10mm) 基礎栗石 1860(栗石平均幅) 河床張ブロック
50~150 1970 B400×L400×D300

名 称	規 格	単位	数 量
河床張ブロック	B400×L400×D300	個	1.000
塩ビ管	VU-φ100	m	0.600
吸出防止材	t=10mm	m ²	3.940
基礎栗石	50~150、t=200	m ²	3.720
型 枠	小 型	m ²	1.200

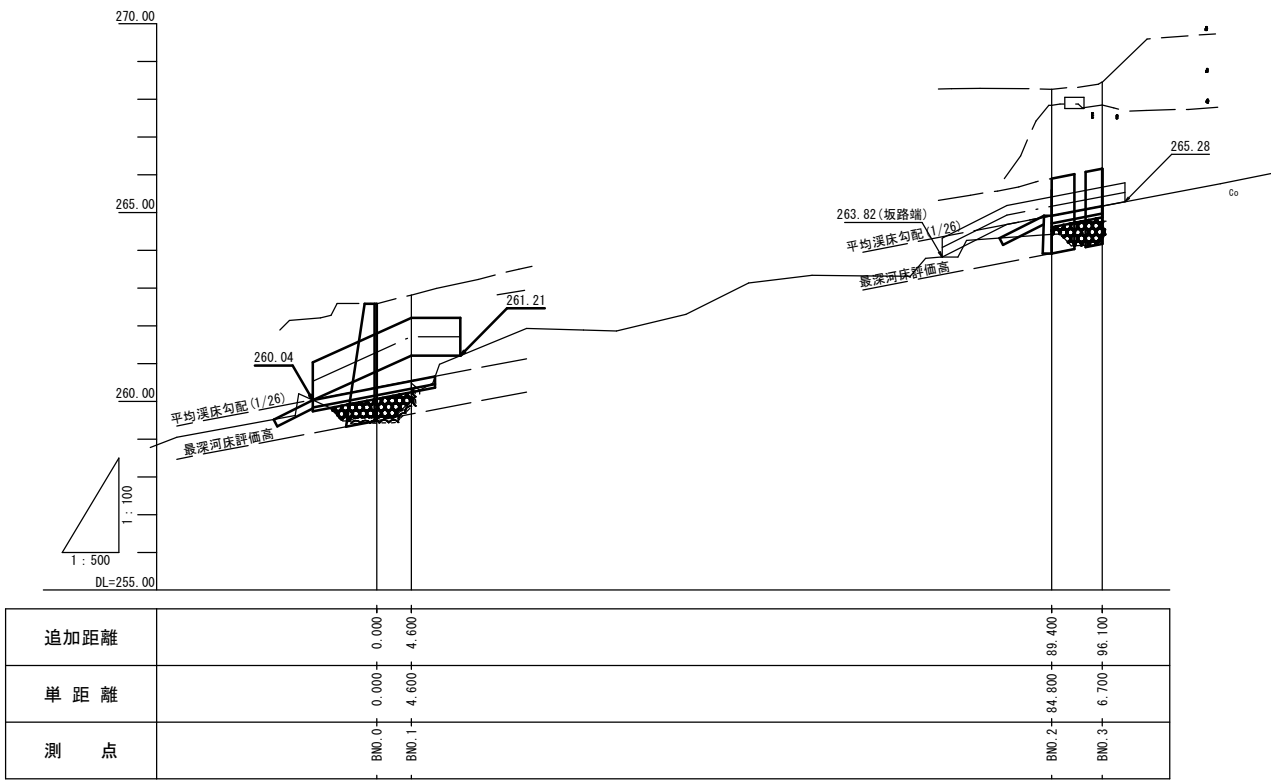
(起工) (R8)

河川名	川上川（2工区、3工区）		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図名	構造図		
位置	東伯郡湯梨浜町麻畑		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 10 葉中の内 9		
令和8年度施行			
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

平面図
S=1:500



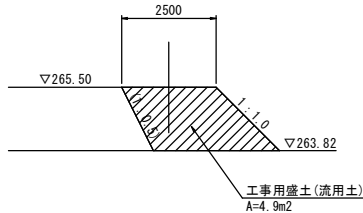
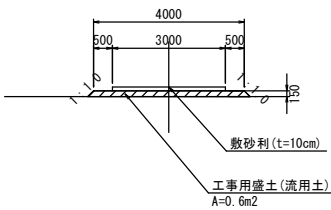
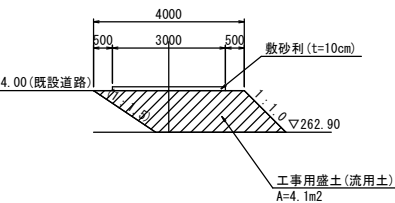
縦断面図
V=1:100
H=1:500



追加距離	0.000	4.600
単距離	0.000	4.600
測点	BNO.0	BNO.1

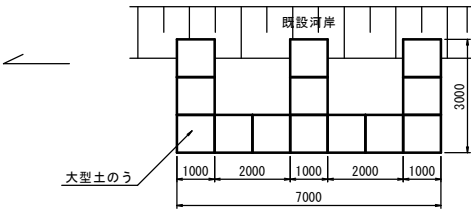
0.000	4.600	8.9400	13.5400
0.000	4.600	8.9400	13.5400
0.000	4.600	8.9400	13.5400

施工計画図
横断面図
S=1:100

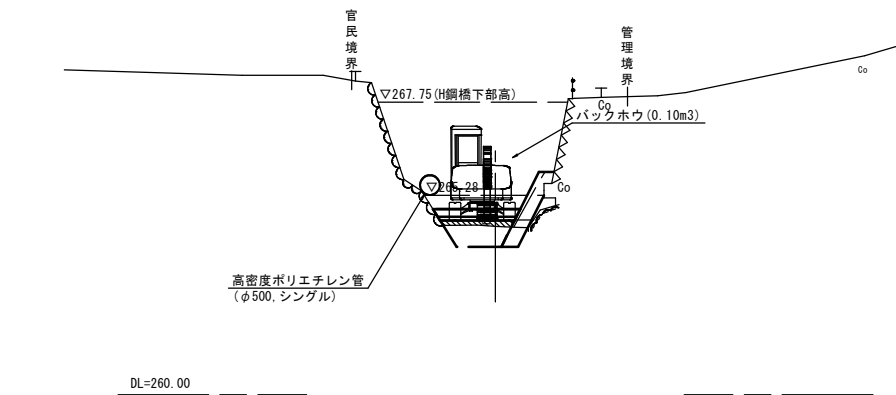
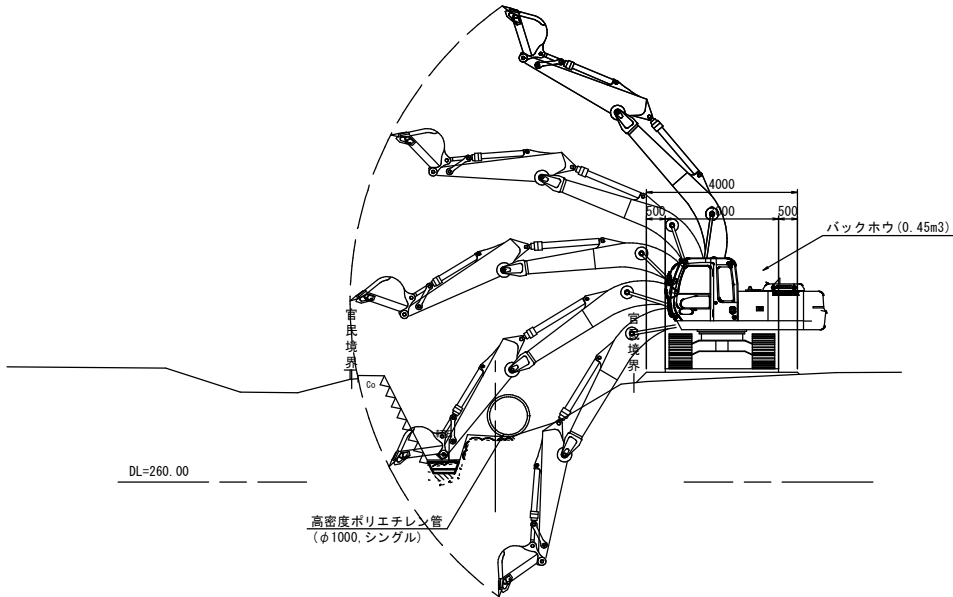
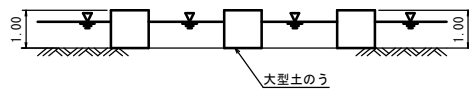


沈砂池 S=1:100

平面図



縦断面図

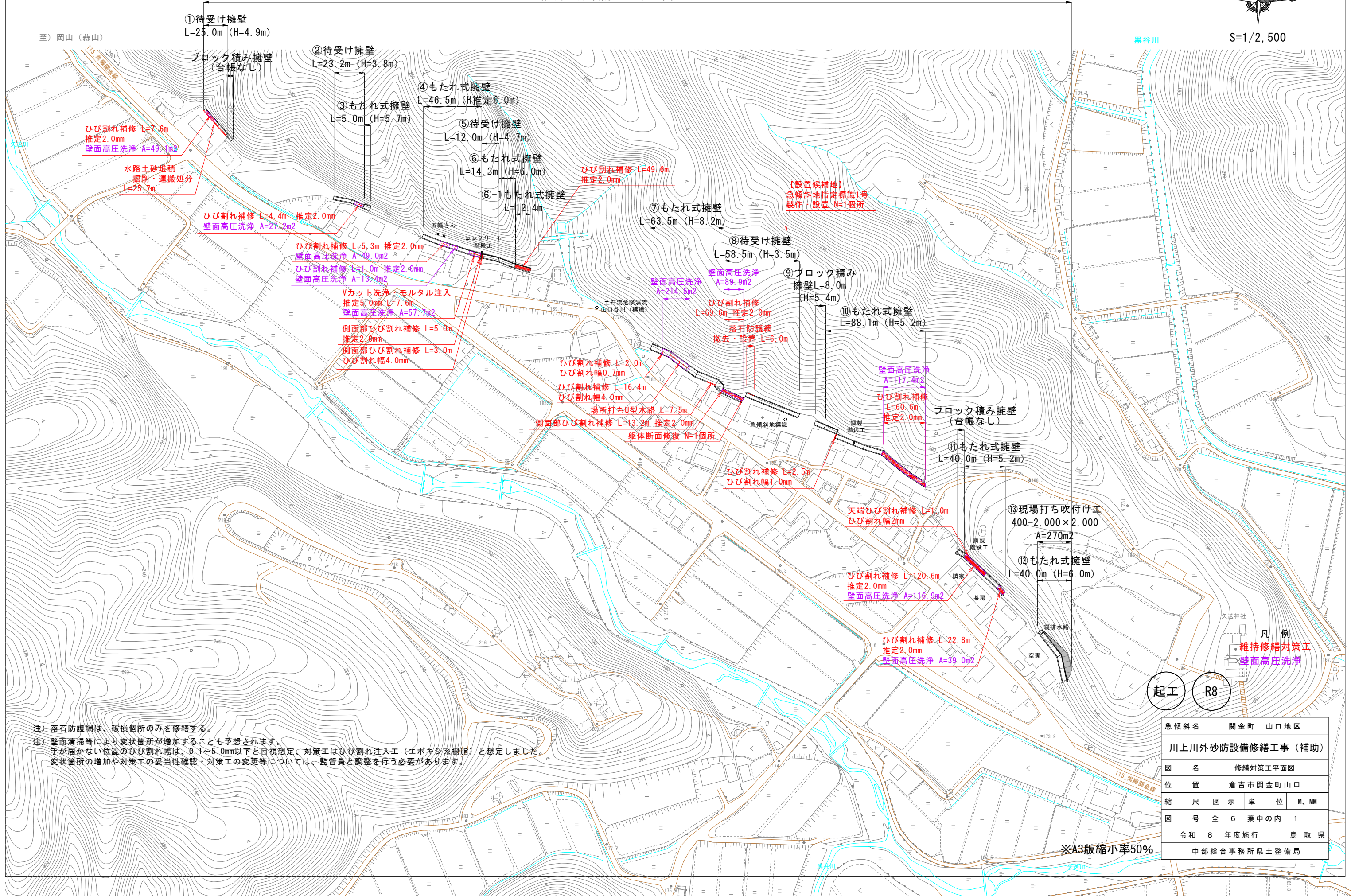


起工 R8

河川名	川上川 (2区、3区)
川上川外砂防設備修繕工事 (補助)	
図名	施工計画図
位置	東伯郡湯梨浜町麻畑
縮尺	図示 単位 M
図号	全 10 葉中の内 10
令和8年度施行	
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

※A3版縮小率50%

修繕対策工平面図
急傾斜地崩壊防止区域 関金町山口地区



注) 落石防護網は、破損個所のみを修繕する。
注) 壁面清掃等により変状箇所が増加することと予想されます。
手が届かない位置のひび割れ幅は、0.1~5.0mm以下と目視想定、対策工はひび割れ注入工（エポキシ系樹脂）と想定しました。
変状箇所の増加や対策工の妥当性確認・対策工の変更等については、監督員と調整を行う必要があります。

凡 例
● 維持修繕対策工
○ 壁面高圧洗浄

起工 R8

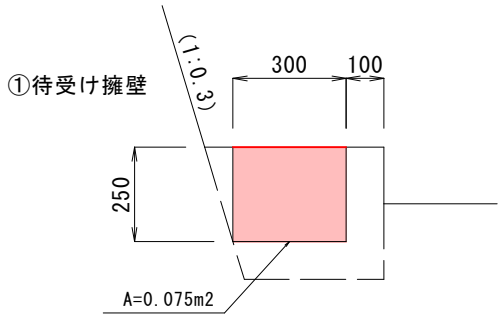
急傾斜名	関金町 山口地区
川上川外砂防設備修繕工事（補助）	
図 名	修繕対策工平面図
位 置	倉吉市関金町山口
縮 尺	図 示 単 位 M、MM
図 号	全 6 葉中の内 1
令和 8 年度施行 鳥 取 県	
中部総合事務所県土整備局	

※A3版縮小率50%

関金町山口地区 構造図 (1/2)

砂防施設①待受け擁壁
土砂掘削・処分

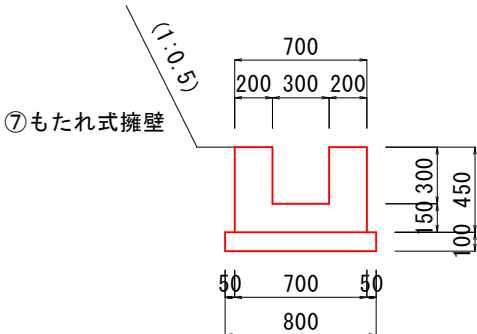
B300×H250mm S=1:10



10.0m当り				
名 称	規 格	単位	数	量
掘削	土砂 人力	m3	0.75	
積込み・運搬		m3	0.75	
残土処分		m3	0.75	

砂防施設⑦もたれ式擁壁
場所打ちU型水路

B300×H300mm S=1:20



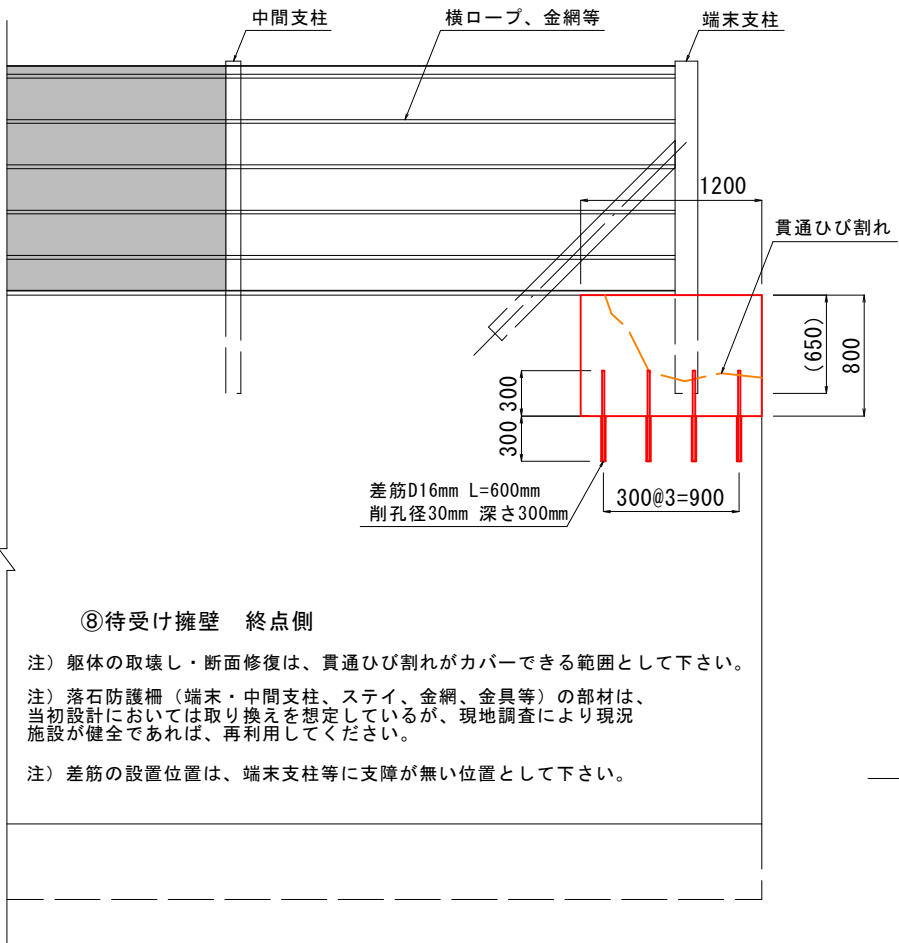
10.0m当り				
名 称	規 格	単位	数	量
コンクリート	18-8-40	m3	2.250	
型 枠	小構造物	m2	18.000	
基礎碎石	t=10cm RC-40	m2	8.000	

【取壊し・設処分】				
名 称	規 格	単位	数	量
取壊し	人力、無筋コンクリート	m3	2.250	
運搬処理		t	5.288	

注) 底版厚と基礎碎石厚は、推定にて作図している。

砂防施設⑧待受け擁壁
躯体断面修復

S=1:25

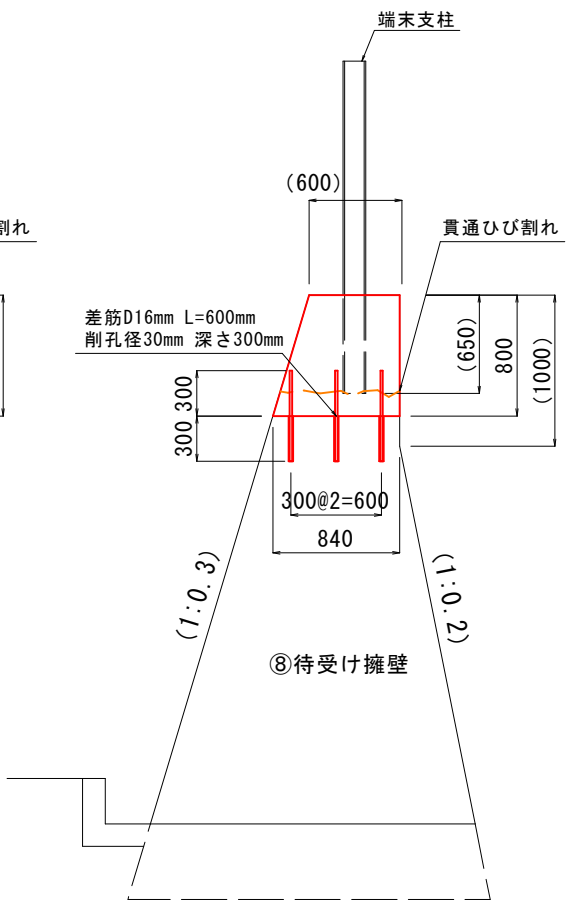


⑧待受け擁壁 終点側

注) 躯体の取壊し・断面修復は、貫通ひび割れがカバーできる範囲として下さい。

注) 落石防護柵（端末・中間支柱、ステイ、金網、金具等）の部材は、当初設計においては取り換えを想定しているが、現地調査により現況施設が健全であれば、再利用してください。

注) 差筋の設置位置は、端末支柱等に支障が無い位置として下さい。



注) 躯体寸法は想定であるため、着工後再調査を行うこと。

1個所当り			
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	18-8-40	m3	0.691
型 枠	小構造物	m2	2.538
差 筋	D16mm L=600mm	本	12.000
削 孔	削孔径30mm 深さ300mm 電動ハンマドリル	箇所	12.000
コンクリート用 接着剤	主剤・副剤 1kgセット 参考:ボンドEZ200	セット	1.000

【取壊し・設処分】			
名 称	規 格	単位	数 量
取壊し	人力、無筋コンクリート	m3	0.691
運搬処理		t	1.624

起工 R8

急 傾 斜 名	関金町山口地区		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	構造図（1/2）		
位 置	倉吉市	関金町	山 口
縮 尺	図 示	単 位	M、MM
図 号	全 6	葉 中 の 内	2
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
中部総合事務所県土整備局			

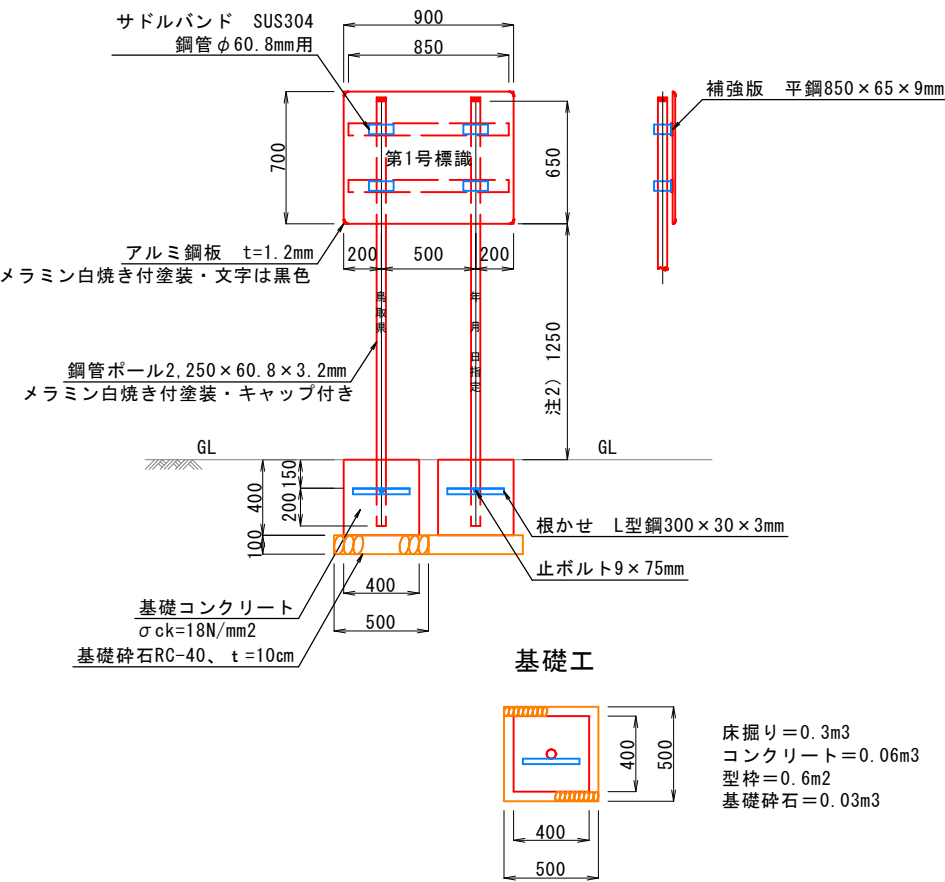
※A3版縮小率50%

関金町山口地区 構造図 (2/2)

急傾斜指定地 標識規格図

S=1:20

第1号標識規格図

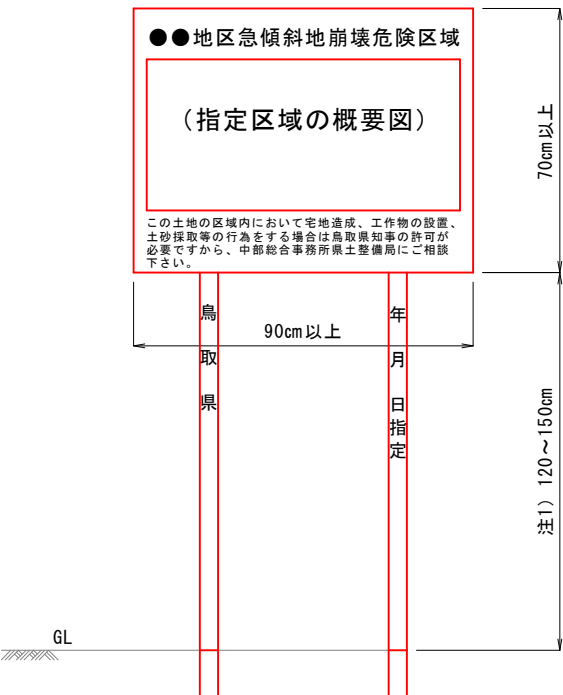


数量表：急傾斜地 指定標識1号			1個所当り	
名 称	規 格	単位	数 量	
アルミ鋼板	B900×H700mm t=1.2mm	枚	1	
補強版	平鋼 t=9mm	枚	2	
サドルバンド	SUS304 鋼管φ60.8mm用	個	4	
止め金具	サドルバンド用	個	8	
鋼管ポール	φ48.6mm L=2.25m	本	2	
根かせ	L形鋼 300×30×3mm	本	2	
止ボルト	9×75mm	個	2.0	
【基礎工】				
床掘り	土 砂	m3	0.6	
コンクリート	18N/mm2	m3	0.12	
型 枠	小型構造物	m2	1.20	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m3	0.06	

注) 標識板や支柱には、別途「概要図」「注意書き」「鳥取県」「指定年月日」等を記載する必要があります。

急傾斜地【指定】標識1号
製作・設置

S=1:10



注) 標識板の設置高さは1.2m以上とし、設置する現場状況を考慮して、設定高さを決定すること。

注) 標識板記載内容のレイアウト等は、製作前に発注者に確認すること。

起工 R8

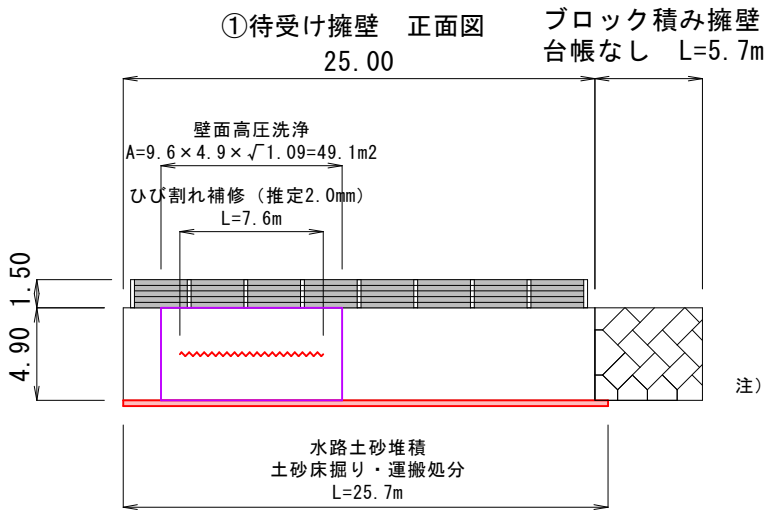
急傾斜名	関金町山口地区		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	構造図（2/2）		
位 置	倉吉市	関金町	山口
縮 尺	図 示	単 位	M、MM
図 号	全 6	葉中の内	3
令和 8	年度施行		鳥 取 県
中部総合事務所県土整備局			

※A3版縮小率50%

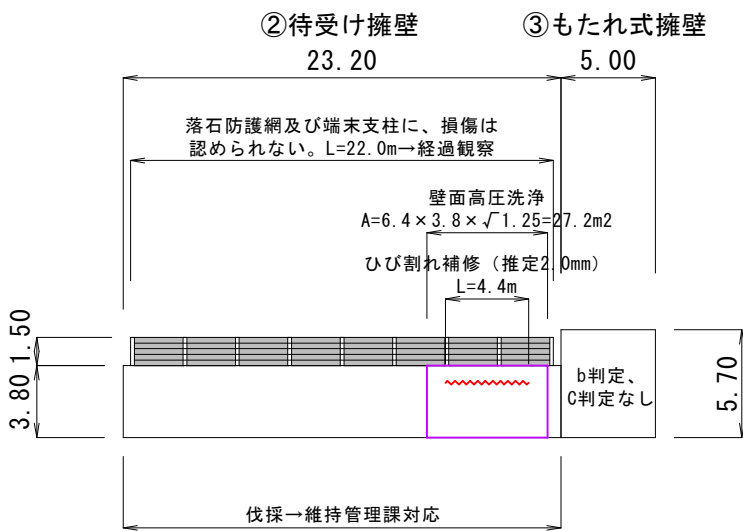
急傾斜地崩壊対策施設修繕 関金町山口地区

補修詳細図 (1/3)

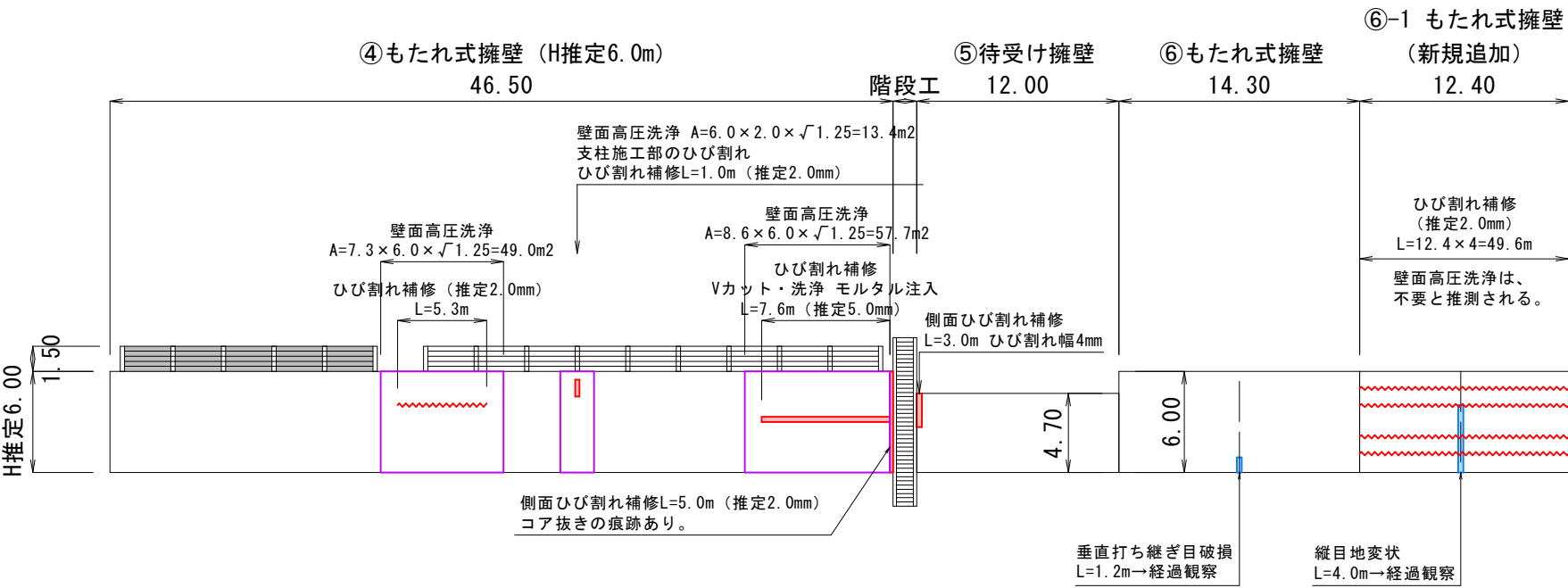
S=1/200



注) 待受け擁壁のひび割れ補修延長は、表面×2(裏面)として計上することを基本とするが、施設①の背後は地形状況より困難と推測されるため、表面のみを計上する。



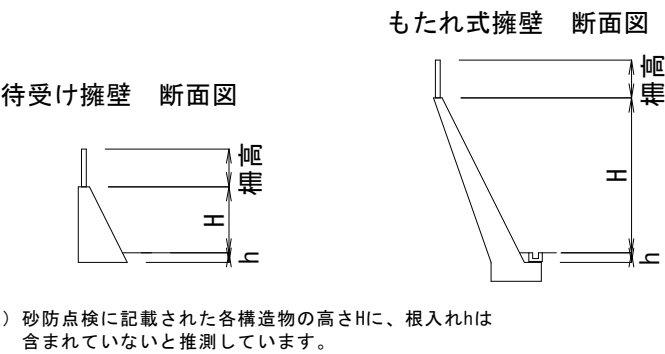
注) 待受け擁壁のひび割れ補修延長は、表面×2(裏面)として計上することを基本とするが、施設②の背後は地形状況より困難と推測されるため、表面のみを計上する。



注) 各正面図等は、砂防点検資料から作図した概略図です。

注) 壁面清掃等により変状箇所が増加することも予想されます。
変状箇所の増加や対策工の妥当性確認・対策工の数量変更等については、監督員と調整を行う必要があります。

※A3版縮小率50%



凡 例

維持修繕対策工

伐 採

壁面高圧洗浄 (人力)

経過観察 (参考添付)

起工 R8

急傾斜名	関金町 山口地区		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	補修詳細図（1/3）		
位 置	倉吉市関金町山口		
縮 尺	図 示	単 位	M、MM
図 号	全 6 葉中の内 4		
令和 8	年度施行		鳥 取 県
中部総合事務所県土整備局			

急傾斜地崩壊対策施設修繕 関金町山口地区

補修詳細図 (2/3)

S=1/200

もたれ式擁壁 断面図

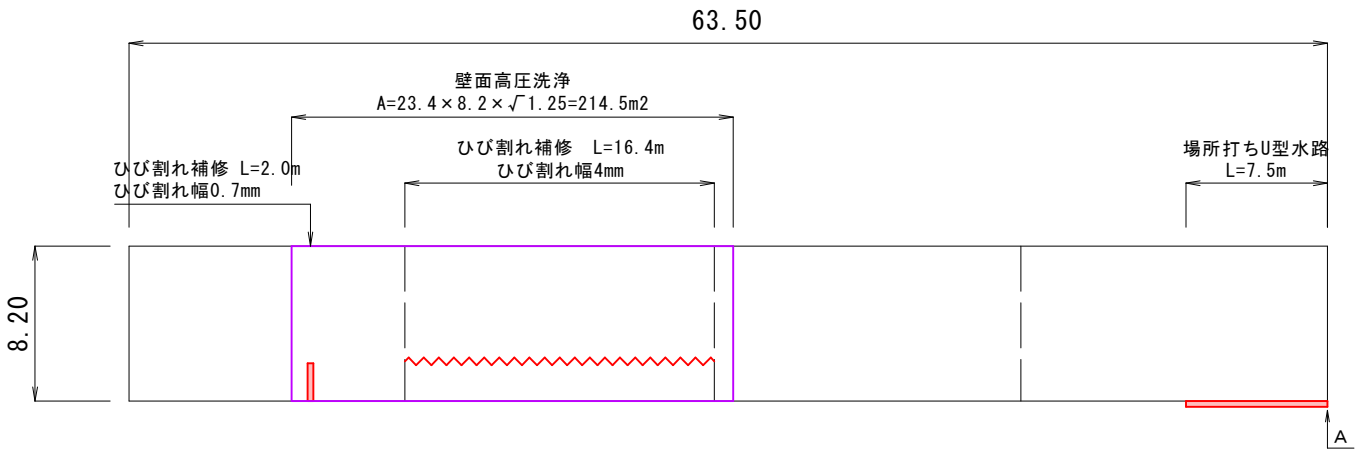
待受け擁壁 断面図

ブロック積み擁壁 断面図

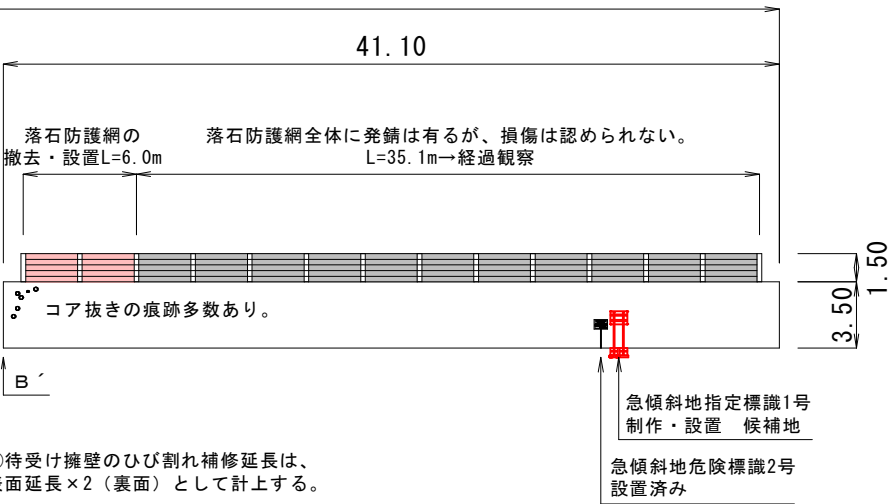
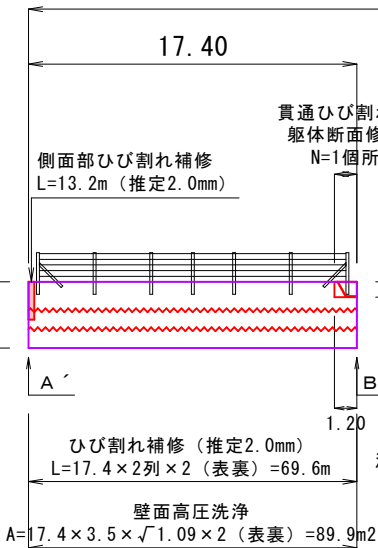
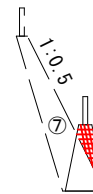
注) 砂防点検に記載された各構造物の高さHに、根入れhは含まれていないと推測しています。

⑦もたれ式擁壁

⑧待受け擁壁



A ~ A' 断面
側面部のひび割れ延長
平均長 × 本数
0.6 × 11 + 2.2 × 3 = 13.2m

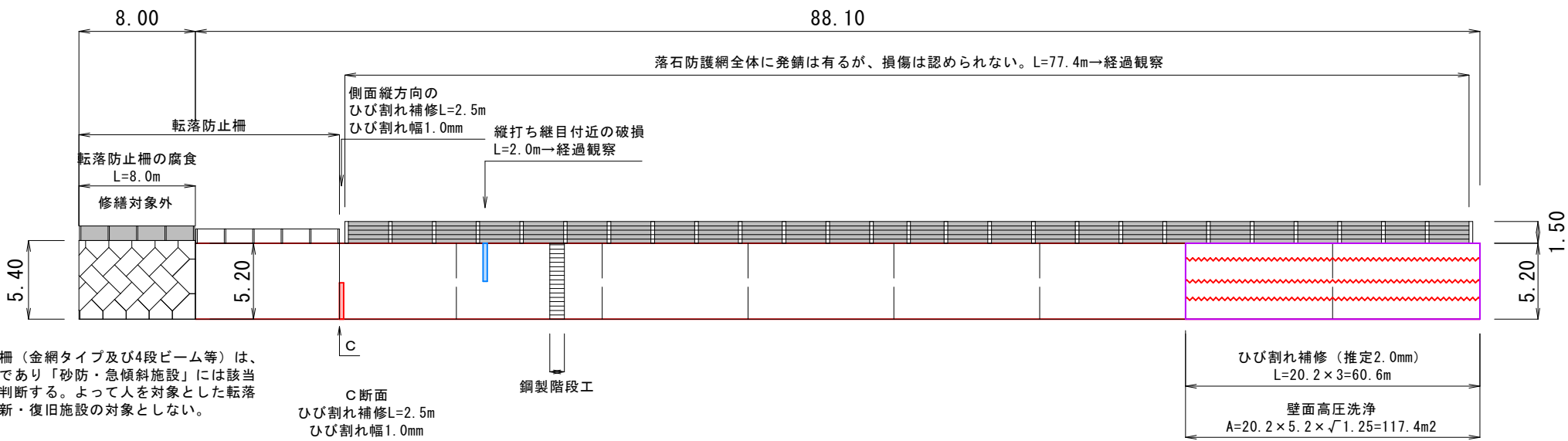


注) ⑧待受け擁壁のひび割れ補修延長は、
表面延長 × 2 (裏面) として計上する。

急傾斜地指定標識1号
制作・設置 候補地
急傾斜地危険標識2号
設置済み

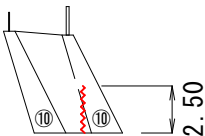
⑨ブロック積み擁壁 正面図

⑩もたれ式擁壁 正面図



注) 人の転落防止柵 (金網タイプ及び4段ビーム等) は、
機能回復施設であり「砂防・急傾斜施設」には該当
しないものと判断する。よって人を対象とした転落
防止柵は、更新・復旧施設の対象としない。

C断面
ひび割れ補修L=2.5m
ひび割れ幅1.0mm



注) 各正面図等は、砂防点検資料から作図した概略図です。

注) 壁面清掃等により変状箇所が増加することも予想されます。
変状箇所の増加や対策工の妥当性確認・対策工の数量変更等については、監督員と調整を行う必要があります。

※A3版縮小率50%

凡 例

維持修繕対策工

伐 採

壁面高圧洗浄 (人力)

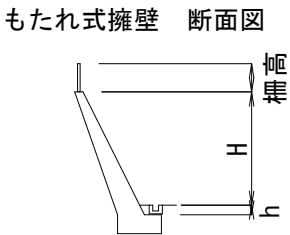
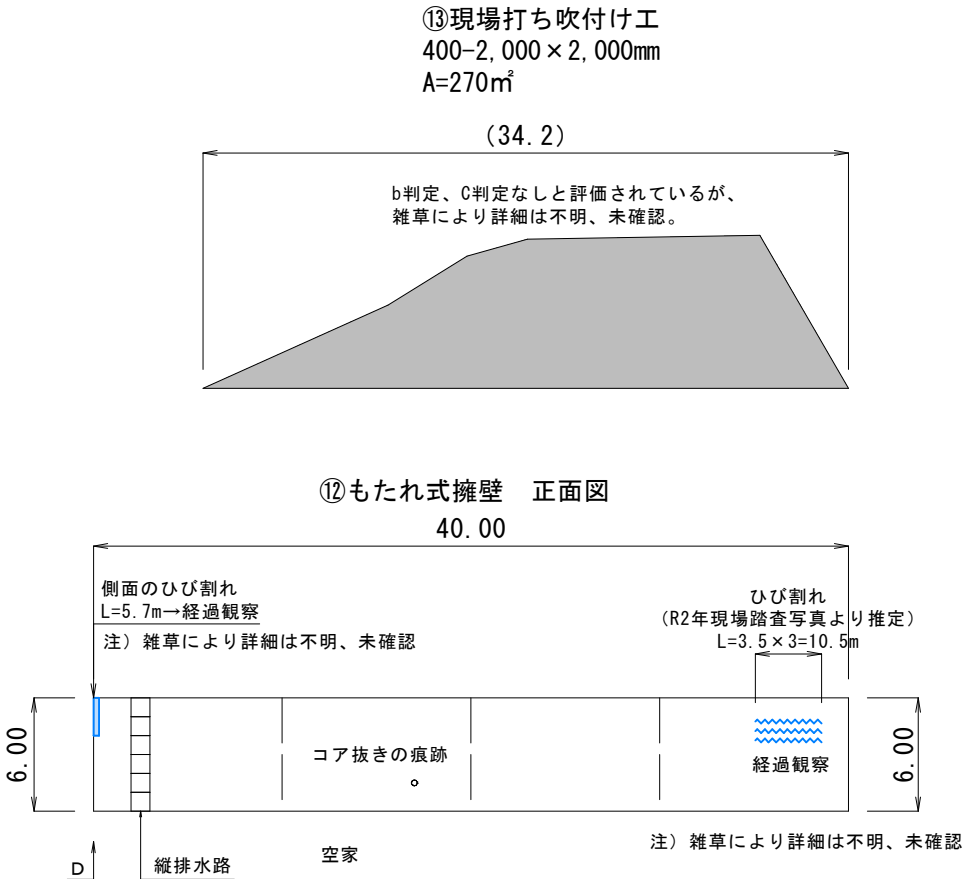
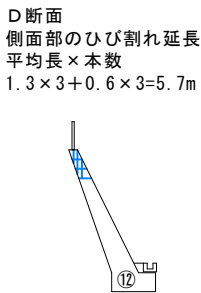
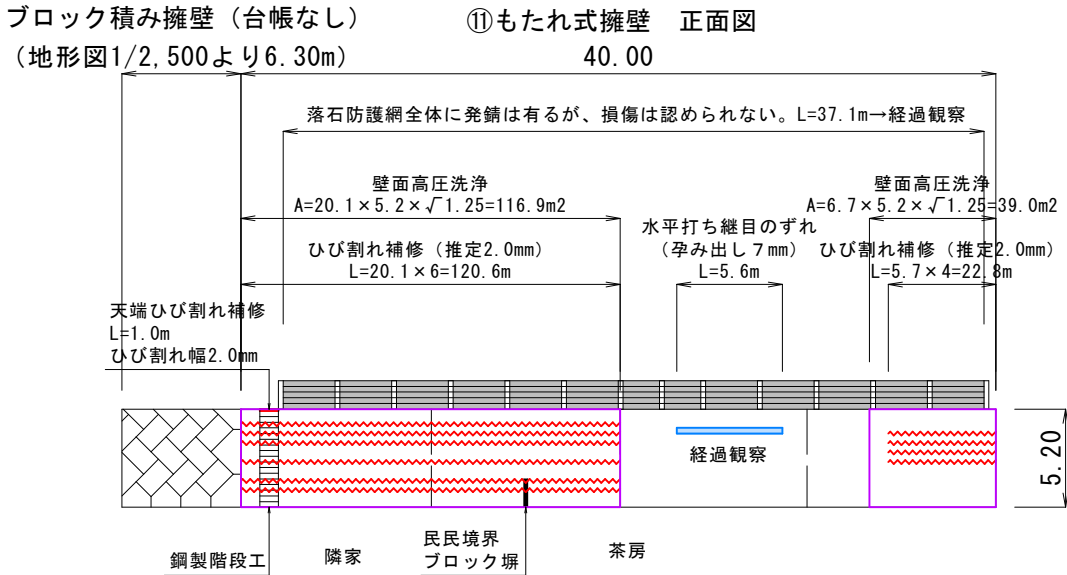
経過観察 (参考添付)

起工

R8

急傾斜名	関金町 山口地区			
川上川外砂防設備修繕工事（補助）				
図 名	補修詳細図（2/3）			
位 置	倉吉市関金町山口			
縮 尺	図 示	単 位	M、MM	
図 号	全 6 葉中の内 5			
令和 8 年度施行	鳥 取 県			
中部総合事務所県土整備局				

急傾斜地崩壊対策施設修繕 関金町山口地区
補修詳細図 (3/3) S=1/200



注）砂防点検に記載された各構造物の高さHに、
根入れhは含まれていないと推測しています。

凡 例
維持修繕対策工
伐 採
壁面高圧洗浄（人力）
経過観察（参考添付）

起工 R8

注）各正面図等は、砂防点検資料から作図した概略図です。
注）壁面清掃等により変状箇所が増加することも予想されます。
変状箇所の増加や対策工の妥当性確認・対策工の数量変更等については、監督員と調整を行う必要があります。

※A3版縮小率50%

急傾斜名	関金町 山口地区		
川上川外砂防設備修繕工事（補助）			
図 名	補修詳細図（3/3）		
位 置	倉吉市関金町山口		
縮 尺	図 示	単 位	M、MM
図 号	全 6 葉 中 の 内 6		
令和 8	年度施行		鳥 取 県
中部総合事務所県土整備局			